

製品の仕様、付属品およびデザインは予告なく変更する場合があります。記載内容は2010年10月現在のものです。

PC ソフトウェアパッケージ **DG-ASM100/L2(ver.7.x)** **DG-ASM100/L3(ver.7.x)** **DG-ASM100/L4(ver.7.x)**

概要

PC ソフトウェアパッケージ DG-ASM100 シリーズ（以下、本ソフトウェア）は LAN（Local Area Network：以下、ネットワーク）に接続された、複数台（各機器の登録数については「仕様」をお読みください。）のパナソニック製ネットワークディスクレコーダー、デジタルディスクレコーダー（以下、レコーダー）および、ネットワークインターフェースユニット（以下、エンコーダー）、ネットワークカメラ（以下、カメラ）を統合管理し、Microsoft® Windows® 上で動作するソフトウェアです。
対応機器については、本ソフトウェアに付属の CD-ROM 内にある「機器別機能一覧」をお読みください。

本ソフトウェアを使用して、カメラ画像を遠隔のパーソナルコンピュータ（以下、PC）のモニターに表示したり、レコーダーに録画されている画像を PC から操作し、PC のモニターで再生したり、PC のハードディスクにダウンロードできます。

本ソフトウェアは、次の3種類のソフトウェアで構成されます。

- 設定ソフトウェア** : 運用ソフトウェアを使用するための設定および設定データの管理を行います。また、レコーダーの各種ログのダウンロード機能があります。
- 運用ソフトウェア** : ライブ画像の表示、レコーダーに録画されている画像のダウンロードや再生操作、検索、およびカメラ操作を行います。また、レコーダーの各種ログの表示機能があります。
- サービスソフトウェア** : 独自アラーム通知の受信、操作ログの自動削除を行います。PC 起動時に起動し、常駐プログラムとして動作します。

Microsoft、Windows、Windows Vista®、Internet Explorer、DirectX®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Intel®、Pentium、Intel® Core™は米国およびその他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

■ システム概要

モニター構成：1～3 画面

・接続可能機器（弊社製のみ）

| 機器 | 対応伝送方式 |
|---|---|
| ネットワークカメラ (WV-NP472,WV-NS32*,WV-47*,DG-NP24*,DG-NP100*, DG-NS202, DG-NS202A,DG-NF28*,DG-NW48*, DG-NS950, DG-NW960, DG-NP304,DG-NF302,DG-NP502,DG-NW502, DG-SP304V,DG-SP305,DG-SF334,DG-SF335) | M-JPEG ユニキャスト MPEG-4 ユニキャスト MPEG-4 マルチキャスト H.264 ユニキャスト H.264 マルチキャスト |
| ネットワークインターフェースユニット (DG-NT304, DG-NT314, DG-GXE500) | |
| ネットワークディスクレコーダー 1 (DG-ND300A,DG-ND200,DG-ND400) | |
| デジタルディスクレコーダー(WJ-HD300 シリーズ) | WJ-HD300 独自方式 |
| デジタルディスクレコーダー(WJ-RT416 シリーズ) 2 | MPEG-4 |
| デジタルディスクレコーダー(WJ-HD616、WJ-HD716) | H.264 |

1：AXIS 社製カメラ、PCC 社製カメラは、レコーダー経由で配信された映像のみの表示となります。

2：WJ-RT416 をお使いの場合、機能に制限があります。本ソフトウェアに付属の CD-ROM 内にある「WJ-RT416 をお使いのお客様へ」をお読みください。

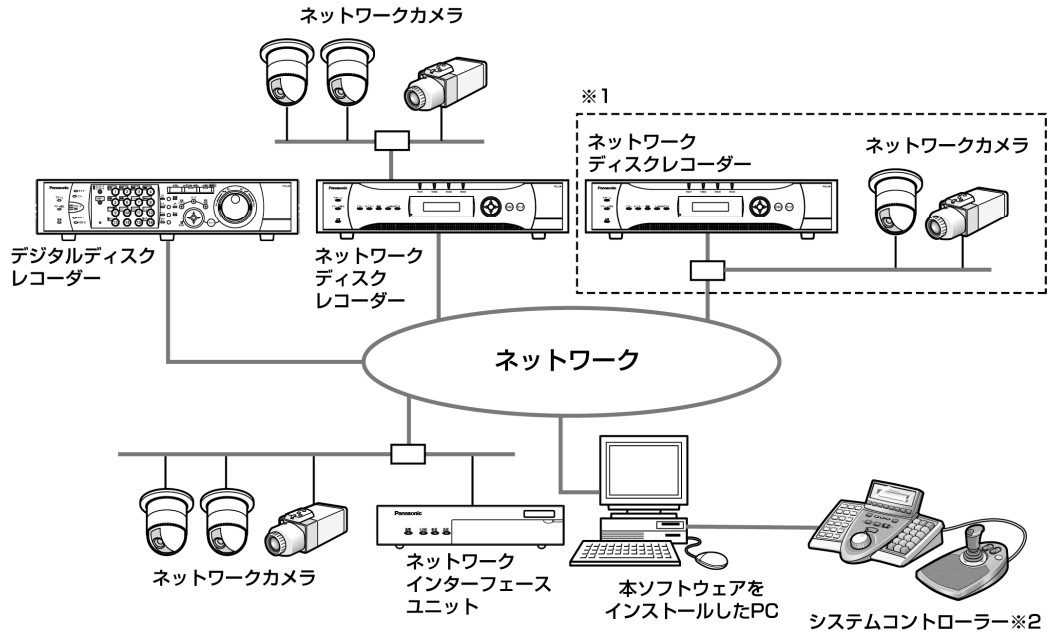
描画性能

| | |
|---------------|-------------------------------|
| 伝送方式 | システム上限値(PC 1 台あたり) |
| M-JPEG | VGA : 160 ips |
| MPEG-4 | VGA : ビットレート 32 Mbps 3 |
| H.264 | VGA : ビットレート 30 Mbps(30fps) 4 |
| WJ-HD300 独自方式 | 15 ips |

3 カメラ一台あたりのビットレート設定は、最大 2 Mbps としてください。

4 カメラ一台あたりのビットレート設定は、最大 1.5Mbps としてください。

システム構成図



1 点線で囲まれた構成にすると、レコーダーに接続されているカメラの画像を、レコーダーを経由せずに直接見ることができます。その場合、以下の項目を確認・設定してください。

レコーダーにカメラを登録する。
レコーダーは 1 ポートで運用する。

2 システムコントローラーは別途購入する必要があります。

■運用

●運用ソフトウェア

情報表示機能

| | |
|---------|-------------------------|
| ステータス表示 | 接続機器の名称及びステータス情報を表示します。 |
|---------|-------------------------|

カメラ選択機能

| | |
|------------|---|
| ツリーからの映像選択 | カメラ一覧ツリーから任意のカメラを選択し、ライブ映像を表示します。 |
| グループ選択 | グループリストから任意のグループを選択し、ライブ映像を 1/4/9/16 画で表示します。 |

シーケンス機能

| | |
|-------------|---|
| シーケンスライブ映像表 | あらかじめ登録した任意のカメラ映像を 1/4/9/16 画面で繰り返し表示します。 |
|-------------|---|

カメラ制御

| | |
|-----------|---|
| 選択中カメラの制御 | 選択されているカメラの制御を行います。 カメラ制御は単純後取優先となります。 |
| 制御項目 | ズーム (ワイド)、ズーム (テレ)、フォーカス (遠)、フォーカス (近)、フォーカス (オート)、自動モード操作、パン・チルト操作、明るさ (-)、明るさ (+)、明るさ (標準)、プリセット動作、プリセット登録、AUX 制御 |

レコーダー制御

| | |
|----------|---|
| 再生映像表示 | 任意の録画映像の再生制御を行います。再生は、操作モニターで行います。 |
| 録画イベント検索 | 録画イベント、日時、カメラによる録画データの検索を行います。 検索キーは、①レコーダー&カメラ、②グループ、③マップの3種類です。 |
| レコーダー制御 | 映像を表示しているレコーダーの制御を行います。 |
| 制御項目 | 再生、逆再生、高速再生、高速逆再生、スキップ、逆スキップ、停止、一時停止、コマ送り、逆コマ送り、ジャンプ、逆ジャンプ、録画開始・停止、テキスト |
| ダウンロード | レコーダーの録画映像を PC へダウンロードします。 |

音声

| | |
|----|-----------------------------|
| 受話 | カメラの音声を PC へ出力します。(PC で聞く) |
| 送話 | PC から音声をカメラへ出力します。(PC から話す) |

アラーム連動 (レコーダーに入力されたアラーム発報時のシステム連動=独自アラームを使用)

| | |
|-------------|--------------------------------------|
| ブザー鳴動 | アラーム発生時にブザー (音声ファイル) を鳴動します。 |
| ポップアップ表示 | アラーム発生時に、アラームメッセージをポップアップ表示します。 |
| アラーム映像表示 | アラーム発生時に該当するカメラのライブ映像をライブモニターに表示します。 |
| マップへのアラーム表示 | マップ上の該当カメラのアイコンを赤色に点滅表示します。 |
| アラームログ管理 | 受信したアラームをアラームログに残します。 |
| アラームログ連携再生 | アラームログのクリック操作で、プレ再生を行います。 |

障害連動 (レコーダーからの独自アラームを使用)

| | |
|-----------|-----------------------------|
| ブザー鳴動 | 障害発生時にブザー (音声ファイル) を鳴動します。 |
| ポップアップ表示 | 障害発生時に、障害メッセージをポップアップ表示します。 |
| マップへの障害表示 | マップ上の該当カメラのアイコンを障害表示に変更します。 |
| 障害ログ管理 | 受信した障害情報をアラームログに残します。 |

静止画保存

| | |
|-------|--|
| 静止画保存 | 1画の場合、表示しているライブ/再生映像を JPEG 画像として保存します。 |
|-------|--|

印刷

| | |
|----|-----------------------------|
| 印刷 | 1画の場合、表示しているライブ/再生映像を印刷します。 |
|----|-----------------------------|

コントローラー

| | |
|-----------|---|
| コントローラー対応 | DG-CU950 を使用して、カメラ制御および再生制御を行います。カメラ番号、グループ番号、シーケンス番号を設定しておくこと、CU950 からカメラ選択、グループ選択、シーケンス選択ができます。 |
| 制御項目 | アラームリセット、シーケンス、シーケンス停止、最新画像、AUX 制御、再生制御、録画、カメラ制御、プリセット制御/登録カメラ選択、グループ選択、シーケンス選択 |

マルチモニター表示

| | |
|---------|---|
| マルチモニター | 操作モニター、ライブモニター、マップモニターを使用し、最大 3 台のディスプレイ構成にすることができます。 |
|---------|---|

マップモニター

| | |
|------------|----------------------------------|
| マップからの映像選択 | マップ上の任意のカメラアイコンを選択し、ライブ映像を表示します。 |
|------------|----------------------------------|

●設定ソフトウェア

ユーザー管理

| | |
|---------|--|
| ユーザー認証 | 本ソフトウェア起動時に ID・パスワードによるユーザー認証を行います。起動中にログアウト (ユーザー切替) ができます。 |
| 表示可能カメラ | ユーザーごとにカメラを見る権限を設定できます。権限のないカメラは画面上に表示されません。 |
| 操作ログ管理 | ユーザーの操作をログとして管理します。 |
| パスワード期限 | パスワードに有効期限を設定できます。期限切れユーザーに対しては、ログイン時にメッセージ通知を行い、パスワード変更を促します。 |
| レベル設定 | ユーザーごとにレベルを設定して、操作を制限できます。 |

レコーダーログ

| | |
|-----------|--|
| レコーダーログ取得 | レコーダーからログを取得し、表示/保存できます。 ログの種類: 障害ログ、アクセスログ、イベントログ、ネットワークログ |
|-----------|--|

仕様

機器登録数：各機器の登録数は、品番によって異なります。

| 品番 | レコーダー登録数 | エンコーダー登録数 | カメラ登録数 |
|--------------|----------|-----------|----------|
| DG-ASM100/L2 | 最大 8 台 | 最大 32 台 | 最大 128 台 |
| DG-ASM100/L3 | 最大 16 台 | 最大 64 台 | 最大 256 台 |
| DG-ASM100/L4 | 最大 64 台 | 最大 64 台 | 最大 256 台 |

| | |
|-----------------------|--|
| ユーザー登録数 | 最大 32 名 |
| ユーザーレベル数 | 5 レベル |
| グループ登録数 | 最大 400 グループ |
| シーケンス登録数 | 最大 10 件 (シーケンス 1 件につき最大 64 ステップ登録可能) |
| マップ登録数 | 最大 100 枚 (マップ 1 枚につき最大 64 台のカメラ、最大 20 枚のマップが配置可能。登録可能なファイルサイズは 10 MB 未満。登録可能なファイルの種類は JPEG、BMP) |
| アラームログ登録件数 (表示件数) | 最大 30 000 件 (最大 1 000 件) |
| 機器障害ログ登録件数 (表示件数) | 最大 1 000 件 (最大 1 000 件) |
| ネットワーク障害ログ登録件数 (表示件数) | 最大 1 000 件 (最大 1 000 件) |
| システムログ登録件数 (表示件数) | 最大 1 000 件 (最大 1 000 件) |
| 操作ログ登録件数 (表示件数) | 最大 100 000 件 (最大 1 000 件) |
| 検索件数 | 最大 1 000 件 (VMD 検索は最大 200 件) |

1 台のレコーダーに接続可能な PC の台数は、接続機器の種類やライブモニターを使用する/使用しないによって異なります。

| 機器 | ライブモニター使用する | ライブモニター使用しない |
|---------------|--------------|--------------|
| DG-ND300A | 4 台 | 6 台 |
| DG-ND200 | 2 台 | 4 台 |
| WJ-HD300 シリーズ | 2 台 1 | 3 台 2 |
| DG-ND400 | 8 台 | 16 台 |
| WJ-RT416 | — | 4 台 |
| WJ-HD616、716 | 4 台 | 8 台 |

1 16 画または 9 画表示を行う場合は接続可能な PC の台数は 1 台になります。

2 16 画表示を行う場合は接続可能な PC の台数は 2 台になります。

- ・ウェブブラウザによるアクセスや FTP 接続によりユーザー数が超過すると、レコーダーとの接続が切れ、黒画が表示される場合があります。

付属品

CD-ROM.....1 式 ハードウェアキー (USB キー) 1 個
 インストールガイド.....1 冊

PC 環境

《重要!! PC を用意される際にご注意ください》

使用する PC のユーザーアカウントに 2 バイト文字 (全角文字) が使用されていると、本ソフトウェアのインストール時に必要なファイルがインストールされず、正常に運用できません。ユーザーアカウントは必ず半角英数字を使用してください。

本ソフトウェアは以下のシステム環境を持つ PC にインストールできます。

| | | |
|----|---|---|
| OS | 1 | Microsoft Windows XP Professional または Home Edition SP3 日本語版 |
| | | Microsoft Windows Vista Business SP2 32 ビット 日本語版 |
| | 2 | |
| | | Microsoft Windows Vista Business SP2 64 ビット 日本語版 |
| | 3 | |
| | | Microsoft Windows 7 Professional 32 ビット 日本語版 |
| | 2 | |
| | | Microsoft Windows 7 Professional 64 ビット 日本語版 |
| | 3 | |

| | |
|--------------------|---|
| コンピューター | IBM PC/AT 互換機 |
| CPU | Intel Core 2 Duo 2.66 GHz 以上 Intel Core i7 - 860 以上(H.264 画像使用時) |
| メモリー | 2 GB 以上 3 GB 以上(H.264 画像使用時) |
| グラフィック アクセラレーター | VRAM128 MB 以上 (最低 64 MB 以上) で DirectX 9.0c 以上の機能を持つもの 4 |
| CD-ROM ドライブ | 本ソフトウェアのインストール時に必要 |
| USB ポート | ハードウェアキー取り付けのために必要 |
| ハードディスク容量 | 3 GB 程度必要 5 |
| 画面 | 1 024 × 768 ピクセル以上の解像度 (1 280 × 1 024 ピクセルの解像度を推奨)、True color 24 ビット以上 (フルカラー環境を推奨) |
| インターフェース | 100/1 000 Mbps のネットワークインターフェースカードが装備されていること 6 |

- 1: 本ソフトウェアは、Microsoft Windows XP、Microsoft Windows Vista、Microsoft Windows 7 デフォルトのスタイル、およびフォントサイズでデザインされています。スタイル、またはフォントサイズを変更する場合は、十分ご注意ください。
- 2: Microsoft Windows Vista、Microsoft Windows 7 で使用する場合は、一部制約があります。詳しくは、Readme をお読みください。
- 3: WOW64(32 ビット互換モード)で動作します。
- 4: 動作確認済みグラフィックボード (2010 年 9 月現在)
- ・ ELSA GLADIAC 743 GT 256 MB (NVIDIA GeForce 6600GT,PCI-E × 16)
 - ・ ELSA NVIDIA Quadro NVS 450 (PCI-E × 16) (3 ディスプレイ対応) **7**
 - ・ Matrox QID PCIe LP (QID/128PE/LP)(PCI-E × 16) (ロープロファイル版) **8**
- グラフィックボードを実装するには PCI Express スロットが必要です。
- 5: 本ソフトウェアを使用するためには、Microsoft.NET Framework 2.0 SP1 および、Microsoft SQL Server 2005 Express Edition SP3 をインストールする必要があります。また、アプリケーションのインストールとは別に、レコーダーからダウンロードした画像の保存先、データベースの保存先として使用するためのハードディスク容量を用意する必要があります。
- 6: PC のネットワーク設定は、お客様のネットワーク環境にあわせて設定していただく必要があります。また、複数のネットワークインターフェースカードを用いて本ソフトウェアを使用した場合の動作は保証いたしません。
- 7: 本グラフィックボードは PCI-Express Switch を搭載しています。お使いの PC の BIOS が PCI-Express Switch に対応していない場合、本グラフィックボードは使用できません。ご使用になられる前に、お使いの PC メーカーに PCI-Express Switch が BIOS にて対応しているかご確認ください。
- 8: 本グラフィックボードはロープロファイル用ブラケットを使用することで省スペース型 PC にご使用頂けます。詳細は販売元にお問い合わせください。